

むすび丸だよ

～みやぎの観光復興情報 Vol. 6～



<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年 6月 8日 宮城県観光課発行



6月11日～12日「登米・南三陸観光物産復興祭」開催（登米市）

6月11日～12日「登米・南三陸観光物産復興祭」が開催されます。登米市や南三陸町並びに近隣市町村の物産品販売を行う復興市、チャリティライブや登米市出身の日本画家高倉勝子さんの特別企画展、復興お茶会、給食体験(要予約)、ふるさと復興写真展～あのときを忘れない～、映画「エクレールお菓子放浪記」パネル展、南三陸ふるさと展、チャリティバザー、H@!FMチャリティウオーク(6/12)等、盛り沢山の2日間となっています。また、色々な種類の「はっと」が楽しめる「はっと屋台村」もオープン。もちろん、ご当地B級グルメ「油麩丼」も各飲食店で味わえます。

歴史的建造物が点在する登米市・登米(とめし・とよま)。震災により「みやぎの明治村」の施設も大きな被害を受け、現在調査・補修を行っています。国の重要文化財「教育資料館」は立ち入り禁止箇所がありますが、1階のみ見学する事が出来ます(当の間無料)。

市内に4つある道の駅や遠山之里などの直売所も営業を再開しており、新鮮な野菜・果物・山菜などの地場産品を豊富に取り揃えております。この機会に登米のノスタルジックな町並みを楽しんでみてはいかがでしょうか。

●登米・南三陸観光物産復興祭

日時：平成23年6月11日(土)～12日(日) 10:00～15:00

会場：登米市登米「みやぎの明治村」一円

■(社)登米市観光物産協会 TEL：0220-52-4648 <http://www.tome-city.com/>



かくだの里から笑顔と元気を！！(角田市)

JAXA角田宇宙センターが位置し、宇宙をテーマとした街づくりを進める角田市は、「かくだの里から笑顔と元気を！！」を東日本大震災復興キャンペーンのスローガンに掲げ、「笑顔」と「元気」で震災復興ムードを盛り上げて行こうと頑張っています。宇宙関連施設「スペースタワー・コスモハウス」は、震災の影響により休業しておりましたが、4月20日から営業を再開しました。高さ49mのH-2ロケットの実物大模型は迫力満点。隣に建つ展望塔スペースタワーの展望室からは360度のパノラマで角田市街地を眺望できます。

「高蔵寺」は、今回の震災の影響を受けることなく、建物も健在で、境内は自由に参拝可能です。西暦819年に創建されたと伝えられ、阿弥陀堂は宮城県最古の木造建築物で国の重要文化財にも指定されています。6月25日には「高蔵寺ホタル鑑賞の夕べ」が開催され、ホタル鑑賞を楽しめます。

6月19日には、何から何まで梅づくりのイベント「うめ～梅まつり in かくだ」が開催されます。もぎたての梅、梅関連商品などの販売や、梅干しの種飛ばしゲームなど家族そろって楽しめる催しですので、ぜひお出かけください。

■角田市商工観光課 TEL：0224-63-2120 <http://www.city.kakuda.miyagi.jp/>



「高蔵寺」



「うめ～梅まつり in かくだ」



観光物産交流館「さくらの里」が開館（柴田町）

東北有数の桜の名所として知られる「船岡城址公園」に、震災で開館が延期となっていた「柴田町観光物産交流館(愛称：さくらの里)」が5月28日オープンしました。

「さくらの里」は、町内産の杉やヒノキを使って建設され、ほのかな木の香りに包まれている館内には、町特産品の売店に加え、地場産の野菜・花の販売ブースや無料休憩所、軽食&喫茶コーナーが設置されています。

高さ24mの船岡平和観光像が立ち、柴田町の街並みを一望することができる公園の山頂まで、土日祝日にはスロープカーを利用することもできます(※荒天時は見合わせの場合あり)。公園内の散策を楽しみながら、「さくらの里」でゆったりとした時間をお過ごしください。

●開館時間：9:00～17:00(売店：9:30～16:00、喫茶：10:00～16:00)

定休日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

■柴田町商工観光課 TEL：0224-55-2123



柴田町観光物産交流館「さくらの里」



花野果 (はなやか) 市場も営業中 (美里町)



「花野果市場」

国道346号線沿いの農産物直売所「花野果市場」は毎日沢山の方々に賑わっています。農家の皆さんが朝採りした新鮮な野菜をはじめ、漬物・豆腐・こんにゃく・バラの切花など直売所ならではの品物が豊富に揃います。また施設内には、田舎料理・郷土料理が堪能できるレストランもあります。

花野果市場近くの菜園レストラン「野の風」では、地場産野菜や地元食材を使用し、ふるさとの味にこだわっています。古民家風の落ち着いた雰囲気、窓の外には田園風景、自然と一体化した中でゆっくり食事を楽めます。

美里町ではバラの生産が盛んです。「ハニーローズなんごう」では、約20,000㎡の温室で34種類ものバラを栽培。直売もしています。愛情をこめて育てたバラを大切な人に贈ってみてはいかがでしょうか。

みさとプロジェクトでは「がんばろう宮城」のメッセージシール(復興支援ステッカー)を1枚300円で販売しています。小さなエリアで出来る最大限の応援ですので、多くの方々の御協力をお願いいたします。

■美里町産業振興課商工観光室 TEL : 0229-33-2151 <http://www.town.misato.miyagi.jp/>



鎌先温泉, 小原温泉でリフレッシュ(白石市)

歴史ある城下町, 白石市。効能あらたかな温泉が豊かな土地でもあります。震災直後は停電の影響などから、一時営業中止となった施設もありましたが、現在は通常営業を再開しています。

特に名高いのが、里人が鎌の先で発見し、数々の戦国武将の傷を癒したといわれる「傷の鎌先」こと鎌先温泉と、源義経の家来常陸坊海尊敬が発見したとの伝説が残り、眼病に効く「目の小原」こと小原温泉。



「弥次郎こけし」

鎌先温泉近くの弥次郎地区は、弥治郎系伝統こけし発祥の地。温泉街の情緒ある街並みを抜けてこけし橋を渡り、こけし工人たちの集落へ向かいます。

弥次郎こけし村には、鎌先温泉の土産物として発展してきたこけしの歴史を伝える作品や資料、様々なこけしが展示されています。木地玩具で遊んだり、絵付けが体験できるコーナーも。鮮やかなるくる模様が特徴の弥次郎こけしは、お土産にもお勧めです。

白石市市街地から七ヶ宿町へ向かう途中にある、小原温泉の深い渓谷は、明治の文人徳富蘇峰が「深い、碧(みどり)色を宿した、玉のように美しい渓谷」と詠み、「碧玉溪(へきぎょくけい)」と命名した景勝地。蘇峰は「白」・「石」・「王」の三字から成る「碧」という文字をこの地をたたえるものとして、とても気に入っていたといわれています。



「鎌先温泉」



小原温泉「かつらの湯」

初夏の爽やかな風を受けながら、碧玉溪の遊歩道を散策した後は、せせらぎを楽しみながら入浴できる日帰り入浴施設「かつらの湯」で汗を流してはいかがでしょうか。落ち着いた風情ある岩風呂です。まぶしい新緑と風情ある温泉を一度に味わう、この時期ならではの楽しみ方をぜひどうぞ！

■白石市観光協会 TEL : 0224-22-1321 <http://shiroishi.sakura.ne.jp/>



女将が作る「秋保福おみそ」仕込み会 開催(仙台市)

平成19年から始まり、今年で5年目を迎えた「秋保福おみそ」仕込み会。毎年4月に開催してきましたが、今年は、震災の影響により6月2日に秋保温泉の復興プログラムの一環として開催されました。

この「秋保福おみそ」は秋保産の大豆、秋保産の環境保全米「清流育ち 秋保米」を使用するこだわりの味噌で、6月に仕込んだお味噌は各旅館で保管され、途中手入れ(天地返し)をし、秋頃に熟成を迎えます。保管の期間や温度によりできるお味噌は微妙に味が違います。秋には、旅館ごとにその味を生かしたお料理が提供されますので、秋保こだわりの味比べはいかがでしょうか。



観光情報トピックス



◆県内各地のイベント情報(6月上旬～)

- 6月3日(金)～8月31日(水) 10:30～18:00
～がんばろう！宮城～食材王国みやぎ地産地消市場
(仙台市ノマブルードおおまち「レール百反ビル」) TEL: 022-263-5050
◆出店スケジュール(6月分)
6/3～9 丸森町 6/10～16 宮城レフトフェア
6/17～23 宮城レフトフェア 6/24～30 美里町
- 6月3日(金)～9月26日(月)
まるもりから“元気発信”キャンペーン うまいもんスタンプラリー
(丸森町ノ町内協力店) TEL: 0224-72-6663
- 6月10日(金)～12日(日) 9:00～15:00
村田どれみふぁ そら豆まつり(村田町ノ道の駅 村田) TEL: 0224-83-5505
- 6月11日(土) 10:30～15:00
東日本大震災チャリティーコンサート被災地へ届け！1000人の想い
(白石市ノ白石城本丸公園) TEL: 0224-24-4555
- 6月11日(土)～12日(日)
シャクヤク祭り(色麻町ノ愛宕山公園) TEL: 0229-65-4390
- 6月11日(土)～12日(日) 10:00～15:00
登米・南三陸観光物産復興祭
(登米市ノ登米市・登米(とめし・とよま)「みやぎの明治村」一円) TEL: 0220-52-4648
- 6月11日(土), 16日(木), 21日(火), 26日(日) 6:00～8:00
若柳朝市(栗原市ノ若柳ドリームパル駐車場) TEL: 0228-32-2075
- 6月11日(土)～26日(日)
かくだよいとこ発見チケット(梅まつりバージョン)
(角田市ノ市内協力店) TEL: 0224-61-1192
- 6月17日(金)～6月19日(日) 10:00～16:00
手作り甲冑 甲冑展(白石市ノ壽丸屋敷) TEL: 0224-25-6054
- 6月18日(土)～19日(日) 10:00～17:00
元気発信！ともに前へ 仙台すずめ踊り
(仙台市ノ勾当台公園市民広場ほか) TEL: 022-223-8441
- 6月19日(日) 8:00～11:00 (6月5日～毎月第1・3日曜日)
石巻ふれあい朝市(石巻市ノJR石巻駅前・ロマン海遊21前) TEL: 0225-93-6448
- 6月19日(日) 9:30～15:00
うめ～梅まつりinかくだ(角田市ノ角田市中心広場) TEL: 0224-61-1192
- 6月19日(日)～7月10日(日)
「おいしいかくだ」スタートキャンペーン(角田市ノ角田産食材提供店) TEL: 0224-63-2704
- 6月下旬～7月上旬 19:00～21:00
源氏ポータル観賞(登米市ノ登米市東和町米川軽米地区・「鱒淵川」) TEL: 0220-34-2734
- 6月26日(日) 9:00～13:00
復興梅まつり(大河原町ノ農協米倉庫(JA白石倉庫仙南さくら営業所)ほか) TEL: 0224-53-2659
- 6月26日(日) 10:00～14:00 (毎月最終日曜日)
南三陸町福興市(南三陸町ノ志津川中学校) TEL: 0226-46-1378



～がんばろう！宮城～
「食材王国みやぎ地産地消市場」



「そら豆」



「仙台すずめ踊り」

主な観光施設の再開状況, イベント情報

- みやぎ観光NAVI <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>
- 宮城まるごと探訪 <http://miyagi-kankou.or.jp/>



まるもりから“元気発信”
うまいもんスタンプラリー

プロ野球 マツダ オールスターゲーム2011 宮城県で開催！！



ファン投票や監督推薦等で選出されたセ・パ両リーグの選手が一堂に集う、プロ野球・オールスターゲーム。主催者である(社)日本野球機構では、12球団が一体となり、被災者の方々の心の励みとなり、共に復興への道を歩みたいとの考えから、会場の変更を決定し、7月24日、仙台市の日本製紙クリネックススタジアム宮城(Kスタ)でオールスターゲーム第3戦が開催されることになりました。

宮城県でのオールスターゲームは、2007年以来、4年ぶりの開催となります。ファン投票の実施期間は、本日6月8日から6月26日まで。プロ野球の夢の祭典を、Kスタでお楽しみください。

【試合日程】

第1戦	7月22日(金) 18:05～	(愛知県) ナゴヤドーム
第2戦	7月23日(土) 14:00～	(千葉県) QVCマリンフィールド
第3戦	7月24日(日) 12:30～	(宮城県) 日本製紙クリネックススタジアム宮城



◆県内 道の駅 営業中！



「あ・ら・伊達な道の駅」

●道の駅 路田里はなやま(栗原市)	●道の駅 三本木(大崎市)
●道の駅 津山(もくもくランド)(登米市)	●道の駅 おおさと(大郷町)
●道の駅 みなみかた(登米市)	●道の駅 村田(村田町)
●道の駅 林林館(登米市)	●道の駅 セケ宿(セケ宿町)
●道の駅 米山(あぐりパーク)(登米市)	●道の駅 上品の郷(石巻市)
●道の駅 あ・ら・伊達な道の駅(大崎市)	●道の駅 大谷海岸(気仙沼市) ※物販施設のみ仮営業中

◆被災地情報 トピックス

●南三陸町荒町地区で飲用水通水(6月3日)

東日本大震災で水道設備が破壊され、ほとんどの世帯で給水停止となっている宮城県南三陸町で3日、一部地区の復旧工事が完了し、震災から84日ぶりに水道水を飲むことができるようになりました。

復旧したのは、同町戸倉荒町地区の86世帯で、まだ町内の水道水供給率もわずかではありますが上昇しました。

●JR古川駅リニューアルオープン(6月5日)

大崎市のJR古川駅が、多くのお客さまが快適にご利用いただける駅づくりを目指し、みどりの窓口とびゅうプラザの窓口を融合し、リニューアルいたしました。

大崎地域の玄関であるJR古川駅が一層便利になり、観光復興の弾みになると期待されます。

●岩沼市内の全避難所が閉鎖(6月5日)

沿岸部が津波により被災した岩沼市では、市内3カ所に整備していた応急仮設住宅への希望者全員の入居が県内市町村で初めて完了し、市内で最後に残った岩沼市民会館の避難所が5日に閉鎖されました。

●気仙沼市でワカメの養殖再開、石巻市雄勝で天然ワカメの収穫始まる(6月4日、6日)

県内有数のワカメの産地である気仙沼湾では、震災の津波で養殖施設がほぼ全滅しましたが、県内のトップを切って気仙沼湾で4日再開しました。また、石巻市雄勝町では天然ワカメの収穫が6日から始まり、7日以降本格的に収穫、出荷作業が本格化されました。

●セケ浜沖の刺し網漁が再開(6月6日)

震災後中断していた、宮城県近海のセケ浜沖で刺し網漁が再開され、5日にマガレイ、ヒラメなど約130キロの鮮魚が塩釜港に水揚げされ、6日には仙台市場に入荷しました。

むすび丸だより Vol. 6発行



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2824

(社) 宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp

(TEL) 022-211-2822 (宮城県観光情報発信センター)

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局：

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>

(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2895